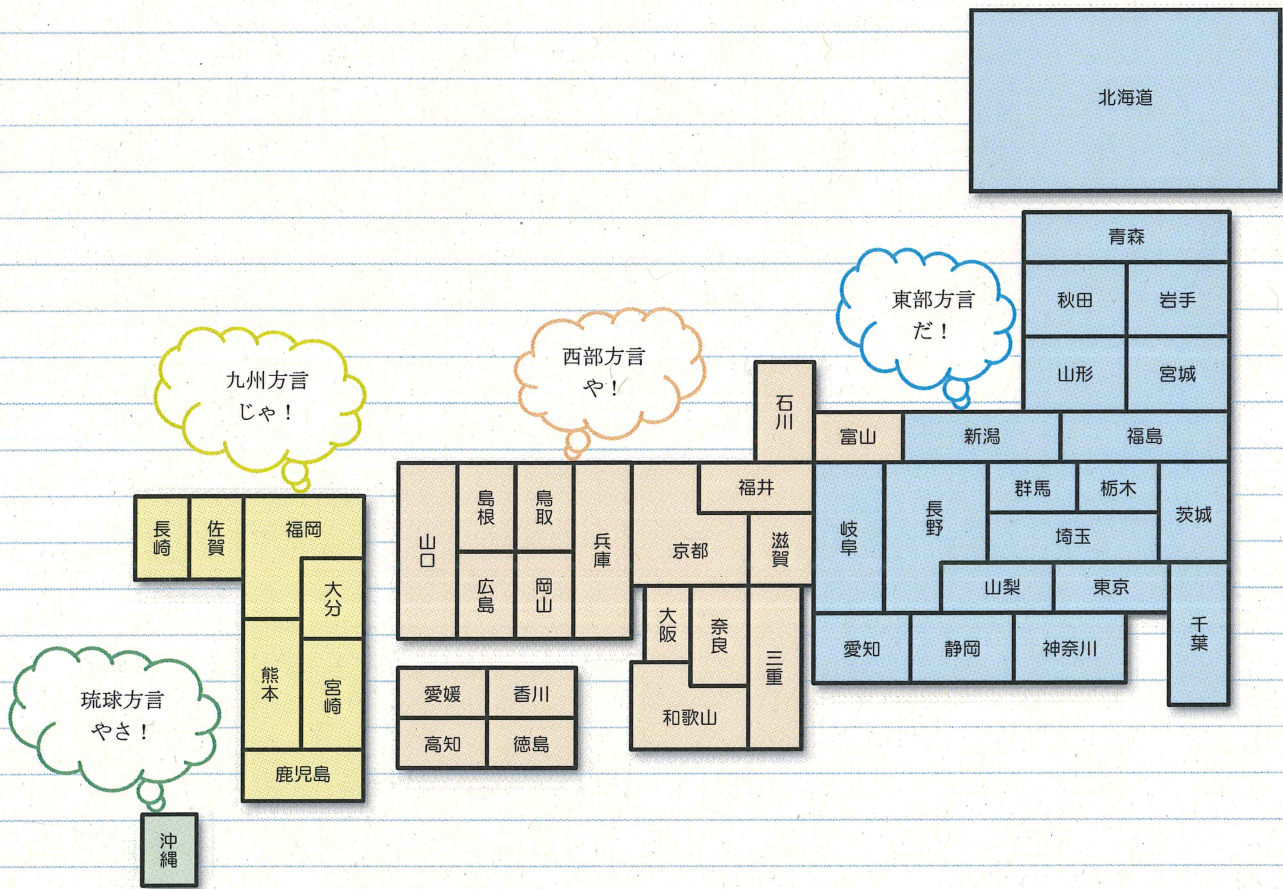


石岡市立ふるさと歴史館第17回企画展

ごじゃっぺ・いがっぺ・そうだっぺ

—茨城弁と石岡地方の方言—



平成31年2月7日(木)～5月6日(月・祝)

- 午前10時～午後4時30分 ■入場無料
- 月曜日休館(祝日の場合は翌日) ※3月7日(木)臨時休館
- 展示解説 2月23日(土)午前10時30分～
担当職員が展示内容を解説します(30分程度)。申し込み不要。
直接ふるさと歴史館にお越しください。

石岡市立ふるさと歴史館

石岡市総社一丁目2番10号(石岡小学校敷地内) ☎0299-23-2398

今回は、茨城弁と石岡地方の方言についての企画展です。私たちが日常使用している言葉は、「標準語」といわれる、いわば東京を中心とした言葉です。一方、方言は日本国内のあらゆる地域に存在し、生活に根差した話し言葉です。そのため、方言は文字で書かれることはほとんどなく、親から子へ、子から孫へと代々口伝によって継承されてきたのです。子どもの言語認識とその発達には、5、6歳の幼少期から13、14歳くらいまでの間にほぼ確立するとされ、方言の認識もほぼ同時期で、家族間のコミュニケーションの度合いが大きく左右します。こうして考えると、方言は、無形の文化遺産と言えるのかもしれない。

近年、こうした方言を特に若い世代から耳にすることはなく、いつしか忘れ去られてしまうのではないかという不安さえ感じます。そこで、今回の展示では、こうした方言を地域の歴史・文化としてとらえ、茨城弁と石岡地方の方言を紹介し、改めてみなさんと郷土の方言について考えてみたいと思います。展示では、皆さんに参加していただくパネルでの質問コーナーを設けております。ぜひご参加ください。

【展示構成】

はじめに

あらためて標準語にて

- 1 「共通語」と「標準語」～方言を考える前に～
- 2 方言とは……
- 3 東と西の言葉の違いとその境界線(1)
東と西の言葉の違いとその境界線(2)
- 4 日本の方言の歴史～東西の境界がひしめく地域～
- 5 茨城の方言とは……
- 6 茨城の方言あれこれ
- 7 石岡地方の方言
- 8 方言のゆくえ

おわりに



石岡市立ふるさと歴史館

開館時間 午前10時～午後4時30分
休館日 毎週月曜日（祝日の場合は翌日）
交通 JR常磐線石岡駅西口より徒歩約12分
駐車場あり
住所 石岡市総社1-2-10 石岡小学校敷地内
電話 0299-23-2398

